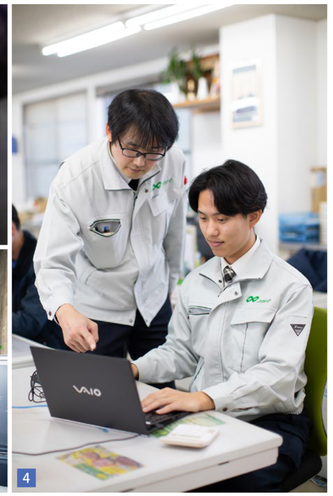
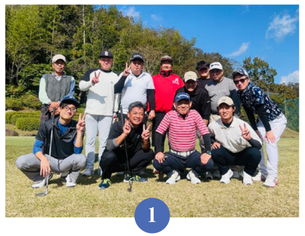


1.社員用の休憩室で弁当を食べたり和やかに談笑したりと温かい雰囲気の社内。仕事上のチームワークも抜群！　2.取引先に塗板（色見本のパネル）を見てもらい、希望の色を確認することで発注ミスを防ぐ　3.在庫管理や棚卸しも大切な業務。部署間のコミュニケーションや連携がよく、スムーズに業務を進められるよう努めている　4.部署の先輩にパソコンの使い方について尋ねる竹元さん。初歩的なことでも懇切丁寧に教えてくれる

山田さんが思う会社の3つの魅力

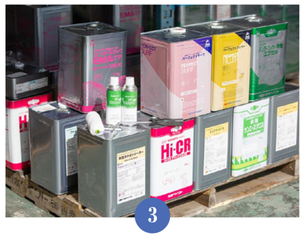


1 社員思いの手厚い福利厚生制度

年間休日は125日。育児休暇や介護休暇が取りやすく、育児に伴う手当もある。住宅補助制度で、入社1年目の家賃・水道光熱費を会社が全額負担。社員の暮らしをサポートしている

2 若手から中堅まで研修が充実

新入社員研修、若手と中堅の懇親会、チームビルディング研修、事務職研修、店舗間研修など年次や職種に応じた研修が用意され、ステップアップできる



3 多彩な商材を持つ専門性の高さ

国内外1000社以上の塗料や塗装機器を取り扱っている専門商社。塗料以外にも、自社で企画・開発したオリジナル商品など幅広い商材を取り扱っており、豊富な商品知識を得られる

なかしましょうかい
株式会社中島商会

岡山市北区柳町2-2-23
TEL.086-232-2711

［公式HP］

Pickup! NEWS

今年度、75周年を迎えた『中島商会』だが、社長はじめ役員、社員一同、満足することなく、すでに未来に目を向けている。目指しているのは80、90周年の先にある100周年！　左記ロゴには会社の象徴である「∞」をリボンに見立て、75周年の感謝を込め、結んでいる。

塗料・塗装の専門商社としてニーズに応える製品を提案。

山田　――入社を決めたポイントは。

私はほかの業界から転職したのですが、面接の際に温かい言葉がけをしてもらったことで自分にはここが合っていると感じました。世界的な自動車メーカーが取引先という安定性や信頼性も、決め手のひとつです。

竹元　創業約70年の歴史がある会社だということや、福利厚生制度の手厚さを知ってまず興味を持ちました。そして合同説明会に参加した際に、年代の異なる社員同士がとても和やかに話していて「人が温かそうだ」と印象に残り、入社を決めました。

山田　――仕事のやりがいを感じた瞬間は。

現在は自動車部品メーカーに週1～3日間訪問し、作成した見積書の提出や、現場で実際に納品した塗料を調合し塗装を仕上げて確認してもらうのも私の仕事です。私が調合した塗料が、先方の基準色にぴったり合っていた時はうれしかったです。この経験を生かして確実な製品を納入していきたいです。

竹元　私は、顧客からの発注や売上の計上、入出庫管理といった営業を支える事務処理業務がおもな仕事です。伝票のミスによって取引先の工場が停止するという重大な事故につながることもあるため、クロスチェックは欠かせません。責任ある仕事を任せてもらい、誇りとやりがいを感じています。

山田　――どんな商社マンを目指していますか。

ＯＪＴの先輩にわからないことはしっかり聞いて、塗料と塗装のプロとしてさまざまな提案や技術サービスを提案していきたい。将来、部署をまとめるような責任ある立場になれるよう頑張ります。

竹元　身近なお手本は直属の上司です。取引先のことを第一に考え、周囲にも気を配れる上司のような人材を目指したい。今後はもっと商材の知識量を増やし、取引先への営業活動にもチャレンジしてみたいです。

「世界的なメーカーの製品を支える
塗料やサービスを提案したい。」

Profile

（右）
山田椋介さん
RYOUSUKE YAMADA

2025年2月に第2新卒で入社。高校時代からソフトテニス部で活躍し、大学時代はシングルスで関東ランキング32位になり現在もクラブチームでプレーを続ける。入社後に始めたゴルフも社内コンペに出場する腕前。

（左）
竹元創太さん
SOUTA TAKEMOTO

2025年4月に新卒で入社。尾道市出身。大学在学中に、先輩の勧めではじめたコンピューターグラフィックスのイラストやアニメに熱中。単身暮らしをする現在は、休日の趣味として楽しんでいる。

株式会社中島商会

〈事業内容〉塗料・塗装機器・塗装設備の卸売